



観光エキスパート

2²⁰²⁴
月号



目次

MMP グループ全国大会及び、新春交流会 2024 年 1 月 20 日（土）開催.....	2
観光特産大賞 2023、3 賞決定！	4
モーイブ（モーニング・イブニング）講座 いよいよ始動	8
MMP®認定講師講習会～ MMC0 資格取得者が対象です ～	9
認定講師講習会のご案内	10
日本観光士会 ニュース/プレス情報 2023 年リマインド	12
MMP リーダー研修開催（リアル）4 月 20 日（土）	15
MMP 総研 研究員募集 ～MMC0 に挑戦する方へ～	15
日本メダカ大賞 2023 審査結果 グランプリは「五式メダカ」	16
紙の本と学ぶ映像 MMP コミュニケーション	18
JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！	19
MMP グループホームページご案内、研修スケジュール	20

今号の表紙 ～愛媛県～

上段写真： 日本三古湯の一つといわれる「道後温泉」、万葉集巻一にもその存在が伝えられている。昔、足を痛めた白鷺が岩の間から流れ出る湯に浸していたところ、傷は癒えたとうという伝説がある。道後温泉は、聖徳太子を始めとして多くの皇族方が行幸したという。夏目漱石の小説『坊っちゃん』にも描かれた愛媛県の代表的な観光地となっている。2007 年には、地域団体商標（地域ブランド）に認定されたインバウンドが好んで訪れる観光資源である。



下段写真左：「じゃこ天」は、愛媛県近海で獲れた小魚の頭と内臓を取り、骨や皮がついたままの身を、すりつぶして小判形に成形し、それを油で揚げた練り物。宇和島や八幡浜を代表する地元グルメであり、農林水産省指定の郷土料理でもある。（本誌に 4 コマ漫画で紹介）

下段写真右： 冬を代表する「伊予柑」は、明治時代から栽培されている歴史ある果物である。その名から愛媛県伊予が発祥とされるが、実は明治 19 年に山口県阿武郡の果樹園で発見されて、明治 22 年に愛媛県松山市に移植栽培したのが始まりとされている。果肉は柔らかく果汁が多いのが特徴で、はっさくなどと違い手でむけるくらい柔らかいという特徴も持っている人気の地域特産である。

MMP グループ全国大会及び、新春交流会開催

2024年1月20日（土）開催



北海道から沖縄までの全国各地域の日本観光士会、日本観光特産士会、日本販路コーディネータ協会、日本商品開発士会、日本セールスレップ協会、日本営業士会、日本販売促進協会、マネジメントマーケティング・コーディネーター、販路コーディネータ協同組合員、MMP 総研研究員の方たちが一同に会して、講演会・MMP（グループワーク）や第二部

交流会に参加し、親睦交流を深める新年の MMP グループ全国大会です。会場は、銀座の中小企業会館。マネジメントマーケティングの新しい流れに触れ、以下のテーマで新たな MMP を提供します。

【各グループの MMP の内容】

テーマは A 販路コーディネート、B 教育、C 観光コーディネートの3つを用意しています。

<A グループ 商販販促MMコーディネート>

グループテーマ 「商品開発・改良と販路コーディネートの実践」

MMP ツール（ワンシート、戦略シート、製品評価表除外）

商品開発～マーケティング戦略を、MMP ツール（MMP ワンシート 企画書、MMP 戦略シートなど）を活用して観光特産を事例に MMP ワークショップを開催します。

観光特産大賞の販路開拓を例に、そのブランド、商標などを活用して、展示即売会、物販イベント等につなげていく活動の販路コーディネート推進策を考えます。参加者自ら、もしくはチームの物販活動の収益につなげていくことも考えていきます。

<B グループ 教育>

グループテーマ 「大学、専門学校、団体等での講義の導入とシラバスの作成の実際」

プロモーションプランナーの専門学校の学科教育ならびに観光プランナーの大学学科教育におけるシラバスの作成と授業の導入を考えます。販路コーディネータ、商品開発コーディネーター、プロモーションコーディネーター、観光コーディネーター等の認定講師は、学校の教師へのテキスト解説講義に派遣されたり、また、教師として教壇に立っています。そこで、協会のカリキュラムが学校に採用されるプロセスを検証し、認定講師によるシラバス作成など、授業の事例から認定講師の活動を探ります。

<Cグループ 観光コーディネート>

グループテーマ 「観光5資源体系（観光特産大賞）の活用と実践」

観光特産大賞の商材を活用し、代表的交通機関（JAL、JRなど）、大手宿泊施設等連携し、集客を図る企画を考えます。地域にある観光資源と、その象徴となる観光特産を活かし、「観光5資源体系」を活用。その仕組みづくりから、資源を発掘・収集し、整理して地域の情報発信（雑誌、書籍の刊行等を含む）を進めてゆきます。さらに、それに絡んだ誘客、交通宿泊企画をとまなうイベント、セミナー開催などを企画するとともに、グループ参加者が、この事業に関与し、自ら、もしくはチームでの収益につなげていくことを考えていきます。

【当日スケジュール】

13:00～13:05

あいさつと今年の潮流：

2023年、グループ（MMP総研、MMPコミュニケーション）

組合事業（鹿沼、板橋、鳥取県など）、学校（大学、短大、専門学校）に3大学科

（商品、観光、プロモーション）本日のMMPテーマにも教育あり（エキスパート今号に掲載した内容からピックアップ）

13:05～13:30 講演 25分

『商品開発・改良と販路コーディネートの実践』（予定）』

講師：日本販路コーディネータ協会 副会長 笠谷

13:30～13:45 2023年度大賞表彰（観光特産大賞

・&コーディネータ大賞）（小塩会長）15分

・13:50～14:00 休憩、グループ別テーブル準備

・14:00～16:40 MMP

・16:40～16:50 終了後会場戻し

・17:00～ 交流会

<緊急連絡先> 事務局 北（携帯：090-3502-8084）

根本（携帯：080-1862-3644）

【交流会場所】 日時：2024年1月20日（土） 17:05～19:00

会場：銀座近隣

【詳細はこちら】 http://jtcc.jp/event/jmc_zenkoku_2024.html【お申込み】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/h/form.cgi>

観光特産大賞 2023、3賞決定！

「日本観光特産大賞 2023 が決定しました！！

2023年12月11日（キャンペーン）一般社団法人 日本観光文化協会一般社団法人日本観光文化協会（東京都北区赤羽西1-22-15：会長 小塩稲之）は、2023年12月11日（月）『日本観光特産大賞 2023』を発表、観光特産大賞の「グランプリ」を「香川県：小豆島素麺」に決定しました。また、金賞「優秀賞」を「佐賀県：呼子のイカしゅうまい」に、金賞「ニューウェーブ賞」を「兵庫県：淡路の生しらす丼」に決定しました。

〔詳細〕 <https://jtmm.jp/award2023/>



👑日本観光特産大賞「グランプリ」 香川県：小豆島素麺

◆受賞団体 小豆島手延素麺協同組合

◆商品特性 酸化しにくい胡麻油を使って延ばす製法で、独特の味わいが守られたそうめん。瀬戸内・小豆島に手延素麺づくりの技が伝えられたのは、約四百年前と言われおり、以来、小豆島の職人は素材と製法を守り続けている。



◆推薦のことば
香川県小豆島の素麺は、伝統的な製法で作られた手延べ素麺である。細

くてしなやかで、コシが強く、つるりとした喉ごしで、訪れた観光客にも絶大な人気がある。瀬戸内海発祥の「ごま油」を使って香りも豊かで、素麺作り体験や素麺祭りなどのイベントも開催され、小豆島の自然や歴史を肌で感じることができる。素麺づくりの文化を伝える歴史的な観光特産品である。笠谷圭児（経済産業省認可 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

🏆金賞「優秀賞」 佐賀県：呼子のイカしゅうまい

◆受賞団体 株式会社 萬坊

◆商品特性 全国的に有名な「いかしゅうまい」は、イカのすり身を蒸しあげたもので、呼子名物の一つ。ふんわりした食感と口の中に広がるイカの風味を味わえる特別なしゅうまいとなっている。

◆推薦のことば

イカは、生のままでは水揚げしてから1日も持たない繊細な魚介であるため、余って無駄にしたくないという思いから、呼子のレストランの調理場で30年程前に生まれたのが「イカしゅうまい」である。イカの上身を贅沢に使用し、お



口いっぱい広がるふんわり感とプリプリの歯ごたえがたまらない、クセになる美味しさである。イカの町、そして日本三大朝市で知られる呼子の名物「イカしゅうまい」の人気は、今や全国区である。舘和彦（愛知学泉大学教授）

・鮮度が命のイカの加工に挑戦し、全国どこでも手軽に食せる土産品にまで仕上げた技術とブランディング及び販路拡大努力を評価。吉留景子（観光コーディネーター/JTCC 販路 CO 認定講師）

・呼子は、白イカの活作りで名を馳せるも、透明度維持のために水洗いなしの調理法では、食中毒が懸念されて残念である。また、山陰から北陸に掛けて水揚げされる白イカの方が甘みが強い。但し、加工処理することで新たな風味を創造し、消費期限の大幅延長に結び付けたことは大いに評価に値する。金廣利三（6次産業化プランナー）

🏆金賞「ニューウェーブ賞」 兵庫県：淡路の生しらす丼

◆受賞団体 淡路島岩屋漁業協同組合

◆商品特性 淡路島岩屋港で水揚げされたしらすを使用した「しらす丼」。最高鮮度の「きれいもん」のみを選び加熱殺菌後、-40度の低温で急速冷凍して鮮度をそのまま閉じこめた手法を採用し、最高鮮度の生しらすを味わえる。丼の内容は「生しらす・刺身・生卵」が主流。新鮮な生しらすを食べられる。春から秋にかけて販売されるメニューで期間限定である。（大体4月～11月）

◆推薦のことば

・最高鮮度の「きれいもん」のみを選び、全国漁業連合会より兵庫県プライドフィッシュに認定された日本のオンリーワン商品。日野隆生（元東京富士大学教授）・ブランド化に向けた厳格な基準を定め、品質



の担保に拘る関係者の心意気は、名実ともに日本一を可能にする取組みと考える。二艘引きのシラス漁⇒釜茹で⇒シラス丼などの見学や体験型観光の組合せ、日本初の島との神話、風光明媚な立地など、まだまだコラボレーションの可能性を期待したい。金廣利三（6次産業化プランナー）

<日本観光特産大賞審査方法>

◆審査方法：一般社団法人日本観光文化協会会員によりノミネートされた品を当協会専門委員会による選考で12品に絞りこみ

◆最終選考：審査員によるランキング付け・順位を数値化し集計

◆審査員（敬称略）：日野隆生（元東京富士大学教授） 舘和彦（愛知学泉大学教授）

笠谷圭児（経済産業省認可セールスレップ・販路コーディネータ協同組合副理事長）

金廣利三（6次産業化プランナー） 榎利絵子（観光特産士マイスター・観光コーディネーター）

吉留景子（観光コーディネーター/JTCC販路CO認定講師）

小塩稲之（日本観光文化協会会長）

【主催】 一般社団法人 日本観光文化協会

【運営】 日本観光特産士 運営事務局

【問い合わせ】 日本観光文化協会「日本観光特産大賞」事務局担当 北（きた） TEL03-5948-6581

■（一社）日本観光文化協会 小塩会長からのコメント

アフターコロナ元年でもある本年は、国内外含め「観光」が再注目されました。インバウンド（訪日客）も復活の兆しが見え始める状況において、ようやく陽が当たり始めたところです。もちろん観光特産品は「現地で食べないと」「現地で体験しないと」本当の意味で味わったとは言えません。今後も社会的状況が変わったときに一番大切なことは「現地で味わう」ことです。日本観光特産大賞の審査委員会では今後も全国の特産品をご紹介させていただきたいと考えています。本年、2023年度は以下のように決定いたしました。

グランプリに輝いた「香川県：小豆島素麺」については、審査員の一人、舘和彦氏（愛知学泉大学教授）より「瀬戸内海に浮かぶ離島の小豆島は、穏やかな海と温暖な気候で、島内には「オリーブ公園」や「エンジェルロード」「寒霞渓」などフォトジェニックなスポットがたくさんあり、2021年度版「持続可能な観光地TOP100」にも選出されている。特産品の手延素麺「島の光」は約400年の歴史があり、厳選の小麦、瀬戸内海の塩、国内で唯一のごま油を使用し、天日干しにより作られる。白く細い麺で、強いコシとなめらかなのど越しが特徴で、食べた後の満足感が違う。」との評をいただいております。

■ 観光特産とは

※注 当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」のことで、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義している。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があり、

日本観光特産大賞

「日本観光特産大賞」は、一般社団法人日本観光文化協会が発行する12月に「食と観光、観光と食」をキーワードに、観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービスを表彰するものです。観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービスを表彰するものです。

最終選考された12品については、賞状・認定書（観光特産大賞認定書）を贈呈いたします。また、観光特産大賞のグランプリ賞品賞品は、各地の観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービスを表彰するものです。

日本観光特産の表彰については、以下の基準があります。この中のいずれかの基準に該当していることが必要です。

1.観光資源（地名）を冠した地域の特産品、特産物であること。
2.特産物、製造された「コト」や「人」が、「観光」の要素となっていること。

※注：当協会において「観光特産」とは、「観光資源と地域特産の融合によって生み出された商品及びサービス」を指し、「観光特産＝観光資源×地域特産」という公式で定義しています。

大賞発表までのスケジュール
ノミネート募集開始：8月上旬
ノミネート締め切り：11月上旬
11月：日本観光特産大賞決定
12月初旬：プレスリリース

ノミネート募集する品は「コト」

観光特産士 検定

全国観光特産士会
東京都北区赤羽西 1-22-15
大塚コト
web: www.jtmm.jp
mail: info@jtmm.jp

この中のいずれか基準に達していることが必要です。

- 1.観光資源（5体系）を活用した地域の特産品、特産物であること。
- 2.特徴的、差別化された「コトづくり」及び、「場おこし」の活動を行っていること。
- 3.食と工芸、そして観光、地元グルメ、お土産品などで、今年話題になった、特産品、特産物開発であること。



■ 日本観光特産大賞のこれまでの実績

<第1回：2019年> <https://jtmm.jp/award2019/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：北海道幌加内町『幌加内そば』
- ・金賞「優秀賞」：岡山県真庭市『蒜山ヤマブドウのワイン』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：徳島県吉野川市『美郷の梅』（梅酒特区）

<第2回：2020年> <https://jtmm.jp/award2020/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：城下町・新潟県村上市 鮭のまち『村上鮭』
- ・金賞「優秀賞」：ベニバナの郷・山形県河北町発祥『冷たい肉そば』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：石川県能登町「イカの駅つくモール」と特産物「小木イカ」

<第3回：2021年> <https://jtmm.jp/award2021/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」『広島県：瀬戸内 広島レモン』
- ・金賞「優秀賞」『長崎県：五島手延うどん』
- ・金賞「ニューウェーブ賞」『沖縄県海洋深層水』

<第4回：2022年> <https://jtmm.jp/award2022/>

- ・観光特産大賞「グランプリ」：「静岡県 深海魚料理」
- ・金賞「優秀賞」：「福岡県 うきはテロワール」
- ・金賞「ニューウェーブ賞」：「新潟県 燕三条金物」

【観光特産大賞エントリー応募予定（8月上旬～）】

〔詳細〕 <https://jtmm.jp/award2023/>

モーイブ（モーニング・イブニング）講座 いよいよ始動

通勤通学時間を利用したスマホ視聴で認定資格講座が1ヶ月で学べる「モーニング・イブニング講座」が、いよいよ今期から開催されました。

MMP 総研は、社会人教育の基礎講座として「商品開発」「販路コーディネータ」「販売促進・広報」「観光コーディネート」など7つの講座をモーニング・イブニング講座として開講しています。



MMP 総研の通学通勤講座「モーニング・イブニング講座」は1か月で学べ、朝と夕方の通勤電車の中でスマホを使って講義を視聴でき、しかも小試験も通勤中に手軽にできるという、正に「OMO (Online Merges with Offline)」デジタル (オンライン) を前提として、リアルの世界 (オフライン) もデジタルの中に包含して捉えようという考え方を取り入れた画期的な講座です。

法人・団体において、人材育成のオンライン化、リスクリングといった需要に対応しており、販売力、システム力、コンテンツ力、組織力を高めるお手伝いをしています。もちろん個人の学習にも対応しています。



「モーニング・イブニング講座とは、「モーニング講座コース：平日AM6時～9時迄」「イブニング講座コース 平日AM11時～

PM9時迄」の時間帯を設定し、資格別・コース別に講師が担当する講座です。資格の勉強を始めたいけど、忙しくてその一歩が踏み出せない。

そんな悩みを解決するために生まれたのが、忙しい人専用の学習法「スタディング」です。これは「いつでも、どこでも、学べる」講座です。

短期合格者のメソッドを詰め込んだ革新的なスマホ学習で、仕事や家事の合間でも着実に学力アップ。

忙しいあなたの毎日に寄り添う“パートナー”として、資格合格までの道りに伴走します。

「忙しくて勉強時間が取れない…「一人では挫折してしまいそう…」忙しい毎日でも、3スピード合格を目指せます！

【詳細はこちらから】 <https://www.jmmp.jp/study/index.html>

【研修講座のご案内】 <https://jmmp.jp/study/hanro/shikaku.html>

【モーイブ講座の講師を希望の方はこちらからの問い合わせから】

<https://www.jmmp.jp/cgi-bin/institute/form.cgi>

MMP[®]認定講師講習会～ MMCO 資格取得者が対象です ～

【テーマ】 認定講師として活動するには

【内容】

本講義は、プロを目指す研修講師の方向けの講座内容になっています。講師には、最低限身につける情報収集力が武器として必要です。人に教えることはまず自分が熟知していることが大切であるとともに、嘘偽りは言うことができません。

最近、インターネットの中でも YouTube なども情報源になりそれをチャット型 AI で確認 すればほぼ完璧に短時間で資料作成など行えるようになりました。パワーポイントの使い方も時代が変わって行きました。常に最新の情報を収集してその情報をうまく使うのがコツです。今回は情報収集の仕方や最新の研修講師スタイルをアドバイス致します。前回は「時流適応」とお話ししていますが2024年の時流適応についてもお話しします。

<こんな悩みの方にもアドバイス致します>

うまく話せない！相手に話が伝わらない！話し方の上手い下手はトレーニングすれば上手くなるしコツを覚えると上手に話せます。そのコツも伝授致します。 ※オーディションについて説明します。

【本講義の詳細はこちら】 <http://www.jtcc.jp/event/koushikoushu.html>

【講師】 岡田 吉晴 (オカダ ヨシハル)

【講師紹介】 ソニー株式会社でプロモーションプロデューサー人事部研修講師を歴任後退職し、1部上場企業のマーケティングアドバイザーとして数社と契約、中小企業に対しての経営指導など全国各地の商工会議所等で講演会を行っている。

【日時】 ①2024年3月3日(日) 15:00～17:00

②2024年3月9日(土) 15:00～17:00

※どちらも内容は同じです。ご希望の日程をお選びください。

【受付締切】 申込締切・・・2024年2月25日(日) 締切

入金締切・・・2024年2月27日(火) 締切

【受験資格/MMCO 資格取得者で】 ミドル認定講師：新規登録の方(必須)、更新申請の方(任意)
エグゼクティブ認定講師：新規登録の方(必須)、更新申請の方(任意)

【会場】 オンライン配信

【セミナー受講料】 無料(認定講師登録受付済の方)

【お申込はこちら】 <http://www.jtcc.jp/event/koushikoushu.html>

【お問い合わせ先】 日本観光士会 一般社団法人日本観光文化協会内

【お問い合わせフォーム】 <http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>



認定講師講習会のご案内

(一社)日本販路コーディネータ協会では毎年度、企業及び公的研修、資格認定研修プログラムやMMP®等の認定講師を認定しています。協会からの各都道府県の派遣者講師、東京都中央会などの専門家派遣の方々などは、認定講師登録者が条件となっており、協会認定講師の方は各産業界で幅広く活躍されています。

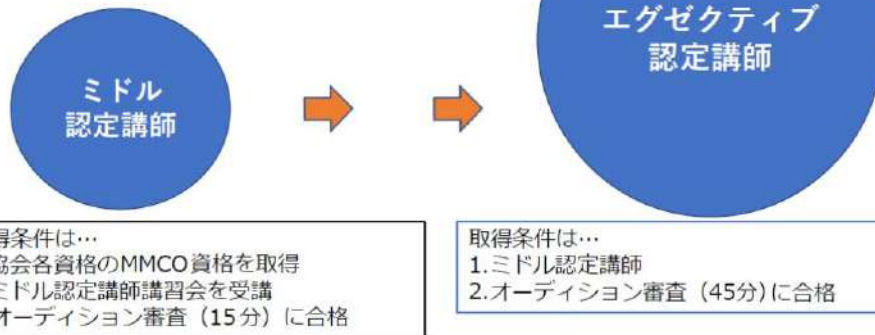
来年の認定講師講習会は、**新規・更新(ミドル・エグゼクティブ)**どちらも同日に講習会を以下の日程で開催します。

【詳細はこちらから】 <http://www.jtcc.jp/event/koushi.html>

<認定講師登録制度>

(一社)日本販路コーディネータ協会と(一社)日本観光文化協会の認定講師は、スキルを増幅し、実績を増やすことによって、ミドル→エグゼクティブの**2段階の認定講師ランク**を取得できます。

ミドルとエグゼクティブでは、使用できるカリキュラムテキストや、活動範囲の制限が異なります。エグゼクティブ認定講師では、年間の更新が無料になるほか、協会講師の推薦制度もあります。



【認定講習会日時】

ミドル・エグゼクティブどちらも内容は同じです。ご希望の日程をお選びください。

- ① 2024年3月3日(日) 15:00~17:00 (締切2月28日(水))
- ② 2024年3月9日(土) 15:00~17:00 (締切3月6日(水))

※ オーディション(ビデオ)について説明します。

【オーディション締め切り日時】

- ① 2024年3月17日(日): オーディションビデオのご提出締切日 ミドル
- ② 2024年3月24日(日): オーディションビデオのご提出締切日 エグゼクティブ

【内容】 2024年度版『認定講師に必要な知識について』

【詳細とお申込みはこちら】

ミドル認定講師

<http://www.jtcc.jp/event/koushi.html#middle>

エグゼクティブ認定講師

<http://www.jtcc.jp/event/koushi.html#ex>



◆ミドル更新の方

- (1) 更新のご案内（2月中）。
- (2) 受付フォームより申し込み／認定講師講習会の受講
- (3) 更新の認定講師認定証を発行。
※ミドル認定講師の方は登録料（税込 5,500 円／年）をお支ください。事務局で入金を確認後、講習会資料を送付。

◆ミドル新規登録の方

- (1) 受付フォームより申し込み／認定講師講習会の受講
- (2) オーディションビデオ（15分）とパワーポイント（5枚）を提出
※資格に応じたミニセミナーで、パワーポイント5枚を準備し15分でまとめてください。

提出締切：2024年3月17日（日）

- (3) 合格通知後、登録書類提出（HPに認定講師として顔写真・プロフィール等の掲載が可能）

〔研修受講料、資料および審査料〕 33,000 円

（資料、オーディション審査料、初年度登録料含む）

審査結果のご連絡：2024年4月1日（月）

◆エグゼクティブ更新の方

- (1) 更新申請（2月中）
- (2) 受付フォームより申し込み／認定講師講習会の受講
※エグゼクティブ認定講師の方は登録料は無料です。

◆エグゼクティブ新規登録の方

- (1) 受付フォームより申し込み／認定講師講習会の受講
- (2) zoomにてオーディション（45分） **実施日：2023年3月24日（日）**
- (3) 合格通知後、登録書類提出（HPに認定講師として顔写真・プロフィール等の掲載が可能）
〔研修受講料、資料および審査料〕 55,000 円（税込） **2024年4月1日（月）：審査結果のご連絡**

詳細・お申込については、こちらか <http://www.jtcc.jp/event/koushi.html>

日本観光士会 ニュース/プレス情報 2023年リマインド

観光士会 プレス URL <http://www.jtcc.jp/press/>

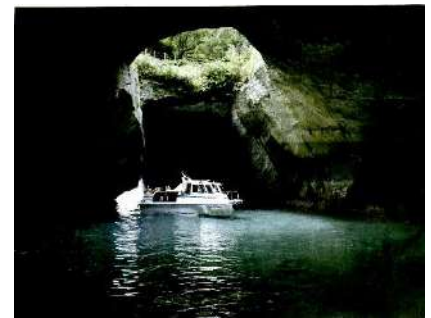
日本観光士会が2023年に発信した「ニュース/プレス情報」のリマインドを掲載しました。



8/24 日経新聞

http://www.jtcc.jp/press/20230824_nk.html

日経新聞のなんでもランキング「残したい日本の原風景 棚田や水辺、後世に」に、小塩会長のコメントが掲載されました。



7/1 日経新聞

http://www.jtcc.jp/press/20230701_nk.html

日経新聞のなんでもランキング「青の洞窟」自然の造形に驚き」に、小塩会長のコメントが掲載されました。



4/15 日経新聞

http://www.jtcc.jp/press/20230415_nk.html

日経新聞のなんでもランキング「気分はハイジ 山・海の絶景ブランコを楽しもう」に、小塩会長のコメントが掲載されました。

1/23 ドリームニュース

http://www.jtcc.jp/press/20230123_dr.html

MMP コミュニケーションがネットニュースからインタビューを受けました。

2023年1月23日 MMP コミュニケーションがネットニュースからインタビューを受けました。

【インタビュー詳細はこちらから】

<https://www.dreamnews.jp/kiwame/pressrelease-magazine/17014/>



MMP リーダー研修開催（リアル）

4月20日（土）

MMP®リーダー研修は、MM（マネジメントマーケティング）の考え方を基本に、MMP®（マネジメントマーケティングプログラム）ツールや、MMC（マネジメントマーケティング戦略会議）を学ぶことができるプログラム研修です。今回は、都内会場にてリアル集合研修で実施します。会員同士の親睦を深める研修にもなりますので、ぜひご参加ください。

【こんな方におすすめです】

・理論は分かったがどう活かしたらいいのか？といった疑問をお持ちの方

・業界における最新の情報が知りたい方

※初めての方や、思い出したい方は事前研修をご受講ください。



詳細はこちら https://www.hanro.jp/event/mmp_bosyuu.html

■事前講義

事前講義は、MMP リーダーがMMPを実施できるように、テキスト「MMP®リーダーの手引き（改訂新版）」に沿って、MMPの進め方の説明を行います。

さらにMMPで活用する代表的なツール「MMP戦略ロードマップ」を仕上げるために、参加者全員が、MMPワンシート企画書を提出できるように、作成ガイドとリーダー理論などを講義します。

■MMPワンシート企画書提出

事前講義で説明される事例を聞いて、『MMPワンシート企画書』などを講師あてに提出していただきます。自分なりに論点を整理してからMMPに臨むため、ほかの参加者の意見や講師のアドバイスを参考に、解決策の策定に向けて集中できます。

この体験により、自分がプロジェクトのリーダーとして

て、MMP戦略会議を開催、実施する際のイメージをつかむことができます。

※提出締切りは事前講義後2週間後を予定しますが、講師の指示によります。

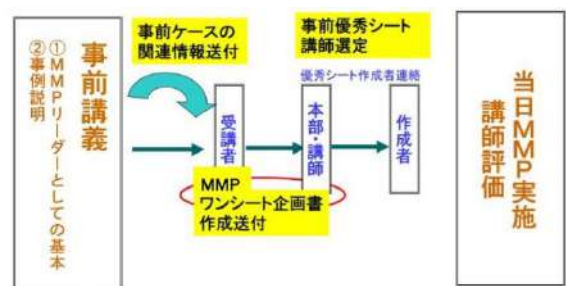
【開催日時】 2024年4月20日（土）14:00～16:30（リアル会場）

◇研修終了後に、任意で参加者同士の横のつながりを深める懇親会を開催いたします。

【受付期限】 申込み締切 2024年4月18日（木）

【会場】 東京都立産業貿易センター 台東館（予定）

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-6-5



【MMPリーダー・新規登録の方】

◆初めての方は事前研修は必須です。

事前研修：2024年3月23日（別途3,300円（税込））

・事前資料「MMP®リーダーの手引き（改訂新版）」、DVD が付属します。

※「MMP®ケース（課題）」も申し込み可能です。

◇受講後1ヶ月以内に小論文を提出してください。

①MMP®の活用について

②MMP®ツールの活用について

③MMP研修の実践

◇作成規定：

- ・一般的な小論文の体裁をご参考に作成願います。
- ・基準文字数は、7,000字です(図等除く)。
- ・日本語で書かれたもので、未発表のものに限ります。
- ・統計、図表、文章等を引用する場合には、出所を必ず明記してください。
- ・著作権は本人に帰属しますが、当協会の資料として使用させていただくことができます。
- ・優れた論文は、その内容を情報誌「エキスパート」等に掲載させていただくことができます。
論文のままの掲載はございません。

【料金】 ◇研修料 [協会会員] 5,500円（税込）

[一般] 7,150円（税込）

※JRMセールスレップ・販路コーディネータ協同組合の組合員の方は研修料無料

※新規登録の方は、上記研修参加費+手引き+送料が必要となります。

◆「MMP®リーダーの手引き（改訂新版）、DVD」 3,300円 ※送料300円

【協会会員の方お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/l/form.cgi>

【一般の方お申込み】 <https://www.hanro.jp/cgi-bin/n/form.cgi>

◆参加の上、論文を提出すると「MMP®リーダー」として認定され、認定証が発行されます。

<表>



<裏>



MMP 総研 研究員募集 ～MMCO に挑戦する方へ～

最上位資格者は、MMCO を受験できる。MMCO 資格者は、さらに他の条件（下記）を取得すると研究員に応募できる。

MMP®総研は、「一般社団法人 JMC 日本販路コーディネータ協会」及び「一般社団法人 JTCC 日本観光文化協会」を核に、調査・研究活動等に取り組んでいる。当研究所の名称でもある MMP®は、マネジメントマーケティング・プログラムの略称であり、当グループのコンセプトである「モノづくり、コトづくり、場おこし」＝「人づくり」や、MM（マネジメントマーケティング）の考え方をベースにした MMC、MMP®の普及を目指している。学生やビジネスパーソンの成長を広く支援することこそが、MMP グループに与えられた大きな取り組みのテーマであると考えている。



<https://www.jmmp.jp/labo/>

【事業ミッション】 「コトづくり、モノづくり、バおこし、人づくり」「コトづくり、モノづくり、バおこし」における継続的な人材育成連携ネットワークを目指す。MMP 総研から各学校への授業講師派遣、各都道府県への講師派遣も行っている。

【MMP®総研の役割】

- (1) 人材育成の在り方の調査・研究と必要な教材の開発
- (2) 人材育成講座の研究、開発、実施
- (3) 専門家集団としての資質の向上
- (4) MMP®研究の募集と評価
- (5) コンサルティング技法の研究・開発
- (6) 研究・開発の登録及び内外への啓蒙活動
- (7) マネジメントマーケティングに関する情報の収集及び分析
- (8) 中小企業経営、マーケティング、販路開拓、商品開発支援活動
- (9) マネジメントマーケティング・コーディネーター（MMCO）の研究員募集と審査登録
- (10) その他、上記に関連する必要な諸活動



【一般研究員募集】 申込みは 2024 年 6 月末を締切とし、8 月中の審査

【一般研究員申請の条件と申請方法】 以下 3 資格の全取得者

- ① マネジメントマーケティング・コーディネーター
- ② ミドル認定講師
- ③ MMP®リーダー取得者（統括リーダーまでは必要なし）

【登録詳細】 <https://www.jmmp.jp/labo/research/index.html>

日本メダカ大賞 2023 審査結果 グランプリは「五式メダカ」

👑金賞「グランプリ」：【五式メダカ】



◆特性（図鑑から引用予定 引用元:日本改良メダカの会）

五式メダカは「しいらメダカ」の岡本剛さんが「黒峰」や「栗神」などの黒い品種のメダカをかけ合わせて作出された品種で、黒と朱赤の2色で透明鱗とブラックリム、ヒレ朱赤の特徴を持つ。

五式は、黒い網目状の模様が入る「ブラックリム」が特徴的なメダカです。

◆審査の方法

2023年、本年 SNS やユーチューブ、マスメディア等で話題になり、日本メダカ大賞の基準を満たし、長らく市場に受け入れられ、愛されているメダカの中から日本メダカ大賞制定委員会が選定、グランプリが決定しました。

本年の日本メダカ大賞は、特に創作技術に優れ 安定的な評価を得ており、ここからいろいろなバリエーションの血統が登場し、これまで多くの血統を生み出してきたノミネートの2品種とその他の品種の中から、皆様、愛好家の方々の投票を参考に日本メダカ大賞制定委員会が、大賞グランプリを決定させていただきました。

日本メダカ大賞は、「メダカ」そのものに賞が与えられます。

これまで、サファイア、竜章鳳姿、令和黒ラメサファイア系等の華麗で優秀なメダカ達が受賞している、わが国で代表的な改良メダカのグランプリを決める賞になっています。

ご投票くださった皆様、ありがとうございました。

【詳細はこちらから】 <https://jtmm.jp/medaka-award/>

【日本メダカのインスタグラムはこちら】 <https://www.instagram.com/medakaaward/>

2023年12月12日 [ドリームニュース](#)に掲載されました。

【過去の日本メダカ対象】

2022年メダカ大賞はこちらから <https://jtmm.jp/medaka-award2022/>

2021年メダカ大賞はこちらから <https://jtmm.jp/medaka-award2021/>

紙の本と学ぶ映像 MMPコミュニケーション

◇ あなたも本を一冊創りませんか

～自分流出版！自分の生き方本を有名書店に並べよう～

MMP コミュニケーションは、あなたの「本づくり」をお手伝いします。ジャンルは「商品開発」「営業・販売」「販売促進」「観光」「観光特産」「マネージメント」「マーケティング」分野に限ります。

【出版規定】

- ・ A 5 版、約 160 頁（本文モノクロ）
- ・ 表紙デザイン（カラー）は協会規定のもの
- ・ 完全原稿（pdf データ）で書籍の規定の形で入稿できる方
- ・ 印刷用 pdf データにご対応いただける方

制作する本は、大手書店ならびにオンライン書店などに流通させる

ISBN コード（図書バーコード）を正式に割り振り、著名なサイトで販売も可能です。たとえば、MMP コミュニケーションの書籍が大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」で紹介されています。お気軽にお問い合わせください。

【詳細・お申込】 mmpc@jmmp.jp MMP コミュニケーションまで



◇ 出版物紹介 <https://www.jmmp.jp/mmpc/books.html>

MMP コミュニケーションの書籍は、大日本印刷運営のオンラインショップ「honto」でも紹介されている。

DVD 販売キャンペーン！

◆プロフェッショナル講師養成講座 I （講師：大山充）

こちらをご購入いただいた方には、書籍「自発定年のち人生起業／大山充著」、「作ったけれど、売れない／金廣利三著」の2冊をプレゼント！

◆営業士キャリアアップセミナー （講師：金廣利三）

「作っても売れない」～この事実から学ぶ営業の本質～

こちらをご購入いただいた方には、書籍「作ったけれど、売れない／金廣利三著」をプレゼント！

【詳細はこちら】 <https://www.jmmp.jp/mmpc/dvdcampaign.html>



MMP コミュニケーションは、観光プランナー向けの「面白くて役に立つ」情報発信チャンネル。

温泉、グルメ、旅、ショッピングなど生活文化、スポーツ、匠の技の工芸品から民芸品までさまざまなシーンをご紹介予定。

JRM プレミア組合員（個人組合員）募集中！

セールスステップ・販路コーディネータ協同組合は、販路コーディネータ・セールスステップ資格保有者に限らず、観光資格保有の方（観光士以上／観光特産士2級以上）も加入が可能な組合で、生涯学習できる場、交流できる場が広がる。

JRM プレミア組合員（個人組合員）になると、下記のセミナー・研修、講習会に無料で参加できる。

- ・MM 研究会：年 10 回程度、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・MMP リーダー研修：年 2 回開催、1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・スキルアップ研修：1 回あたり協会会員：3,300 円（税込）
- ・認定講師更新料：ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500 円（税込）

専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有も可能である。

■JRM プレミア組合員（個人組合員）

法人格を持たない（青色申告事業者を除く）個人の方を対象とした制度です（ただし、個人組合員は、組合総会には出席できません）。申請書類等をご提出していただき、理事会の審査を経て登録となります。地域の制限はありません。

※入会金：20,000 円、年会費：12,000 円（一括支払い）

組合の年会費を払えば、協会主催の各種セミナー・講習会が無料になるため、多く参加すればするほどお得になるといったメリットもある。加入を検討する中級レベル以上の資格保有者が増えている。

The infographic is titled "JRM セールスステップ・販路コーディネータ協同組合 (レップ販路観光コーディネーター協同組合)". It features a central blue box for "JRM プレミア組合員 (個人組合員)" and an orange box for "正規組合員".

JRM プレミア組合員 (個人組合員) 条件:

- 中級以上の資格保有者
 - 日本商品開発士会…商品開発士
 - 買渡士…上級以上
 - 日本セールスステップ協会…セールスステップ2級以上
 - 日本販路コーディネータ協会…販路コーディネータ2級以上
 - 日本販売促進協会…プロモーションプロデューサー
 - 日本観光士会…観光士、または観光特産士2級以上

特典:

- プレミアム組合員になると、下記のセミナー・研修講習会に無料で参加できます。
 - ・MM 研究会 (年10回程度、1回あたり協会会員：3,300円税込)
 - ・MMP リーダー研修 (年2回開催、1回あたり協会会員：3,300円税込)
 - ・スキルアップ研修
 - ・キャリアアップセミナー (1回あたり協会会員：3,300円税込)
 - ・認定講師更新料 (ミドル認定講師年間更新料 年間 5,500円税込)
- 他にも…

正規組合員:

- 条件: 事業登録している方、税務署に青色申告している方 (はこちら)
- 年会費: 2,000 円 (加入月数により異なる)
- 入会金: 40,000 円
- 月会費: 2,000 円 (加入月数により異なる)

共通:

- 入会金 20,000 円
- 年会費 12,000 円
- 専門家との出会いの場があり、他業界との情報共有ができます。

Bottom right: JRM logo and "レップ・販路CO協同組合" text.

【詳細・お申込】 <http://www.e-rep.jp/rep-kiyaku.html>

ご案内ホームページ	
観光プランナー・観光士・観光コーディネーター資格	http://www.jtcc.jp
観光特産士会・観光文化協会	https://www.jtmm.jp
販路コーディネータ・MMCO資格	https://www.hanro.jp
営業士資格	https://www.nrep.jp
商品プランナー・商品開発士・商品開発コーディネーター資格	https://www.jmcp.jp
セールスレップ・販路コーディネータ協同組合	http://www.e-rep.jp
セールスレップ資格	http://www.jrep.jp
プロモーション資格	https://www.jsp.or.jp
2024年上期全国一斉試験	
2024年6月9日(日)	
日本観光士会資格認定研修プログラム ※最新はホームページをご覧ください	
観光プランナー研修	2024年2月17日(土) 2024年4月13日(土) 2024年7月13日(土)
観光士研修	2024年4月27日(土) 2024年7月6日(土)
観光コーディネーター研修	2024年2月3日(土) 2024年9月15日(日)
日本販路コーディネータ協会資格認定研修プログラム	
販路コーディネータ3級研修	2024年2月18日(日) 2024年4月6日(土) 2024年5月25日(土) 集合 2024年7月14日(日)
販路コーディネータ2級研修	2024年7月7日(日)
販路コーディネータ1級研修	2024年2月4日(日) 2024年9月15日(日)
日本商品開発士会資格認定研修プログラム	
商品プランナー研修	2024年2月17日(土) 2024年4月14日(日) 2024年7月13日(土)
商品開発士研修	2024年3月30日(土) 2024年6月29日(土)
商品開発コーディネーター研修	2024年2月3日(土)

日本セールスレップ協会認定研修プログラム	
セールスレップ3級研修	2024年2月18日(日) 2024年4月7日(日) 2024年5月25日(土) 集合 2024年7月14日(日)
セールスレップ2級研修	2024年7月7日(日)
セールスレップマイスター研修	2024年2月4日(日) 2024年9月15日(日)
日本販売促進協会資格認定研修プログラム	
プロモーションプランナー研修	2024年2月17日(土) 2024年7月13日(土) 2024年5月18日(土)
プロモーションプロデューサー研修	2024年6月30日(日)
プロモーションコーディネーター研修	2024年2月3日(土) 2024年9月14日(土)

観光エキスパート2024年2月号

2024年1月15日発行

発行 (一社) 日本観光文化協会 <https://www.jtmm.jp/> <http://www.jtcc.jp/>

協力 セールスレップ・販路コーディネータ協同組合 (一社) 日本販路コーディネータ協会

お問い合わせ先 <https://jtmm.jp/contact/>

<http://www.jtcc.jp/cgi-bin/mail/form.cgi>

※掲載されているテキスト、画像等の無断転載を禁じます。